

水道事業における更新費用

1. 経年化管路率(法定耐用年数を超えた管路の割合)の現状

■ 事業者(上水・用供)における「40年超過管延長」及び「40年超過管率」

ー平成24年度ー

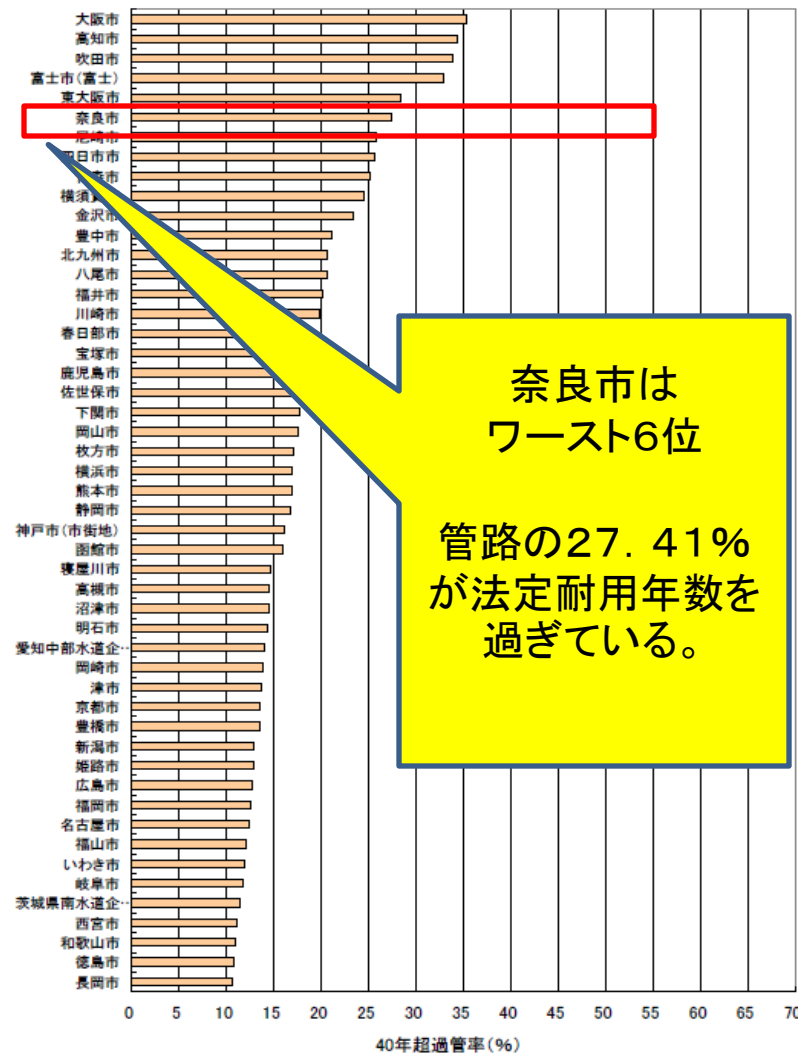
以下の表及び図は、平成24年度における水道用水供給事業及び上水道事業の「40年超過管延長」及び「40年超過管率」を、平成24年度において「40年超過管率」の高い事業者の順に示したものである。

(1) 現在給水人口20万人以上の上水道98事業者(平成24年度)

都道府県名	事業者主体名	現在給水人口(人)	管路延長合計(m)	40年超過管延長(m)	40年超過管率(%)
大阪府	大阪市	2,678,051	5,209,760	1,838,386	35.29
高知県	高知市	318,640	1,450,348	498,871	34.40
大阪府	吹田市	360,296	706,421	239,242	33.87
静岡県	富士市(富士)	221,907	1,107,241	365,491	33.01
大阪府	東大阪市	506,169	1,028,629	281,600	28.26
奈良県	奈良市	356,616	1,894,118	519,185	27.41
兵庫県	尼崎市	449,234	1,018,030	262,700	25.80
三重県	四日市市	312,719	1,558,184	400,281	25.69
青森県	青森市	290,018	1,353,078	340,515	25.17
神奈川県	横須賀市	410,246	1,594,893	391,279	24.53
石川県	金沢市	459,046	2,434,146	568,096	23.34
大阪府	豊中市	391,595	800,910	169,153	21.12
福岡県	北九州市	1,005,728	4,430,198	918,300	20.73
大阪府	八尾市	269,892	711,793	147,175	20.68
福井県	福井市	260,103	2,068,541	418,871	20.25
神奈川県	川崎市	1,440,146	2,519,687	498,433	19.78
埼玉県	春日部市	235,666	842,559	159,956	18.98
兵庫県	宝塚市	228,005	781,177	146,679	18.78
鹿児島県	鹿児島市	583,700	3,266,185	592,400	18.14
長崎県	佐世保市	237,043	1,493,459	265,633	17.79
山口県	下関市	265,467	1,773,449	314,882	17.76
岡山県	岡山市	709,908	4,321,455	758,711	17.56
大阪府	枚方市	405,614	1,150,506	197,441	17.16
神奈川県	横浜市	3,693,732	9,216,314	1,560,012	16.93
熊本県	熊本市	692,456	3,265,936	552,284	16.91
静岡県	静岡市	690,099	2,531,375	426,200	16.84
兵庫県	神戸市(市街地)	1,533,317	5,027,345	813,552	16.18
北海道	函館市	261,108	1,146,555	183,564	16.01
大阪府	寝屋川市	237,949	613,653	90,265	14.71
大阪府	高槻市	354,697	758,764	110,592	14.58

図 現在給水人口20万人以上の上水道98事業者における「40年超過管率」が高い上位50事業者(平成24年度)

JWRC



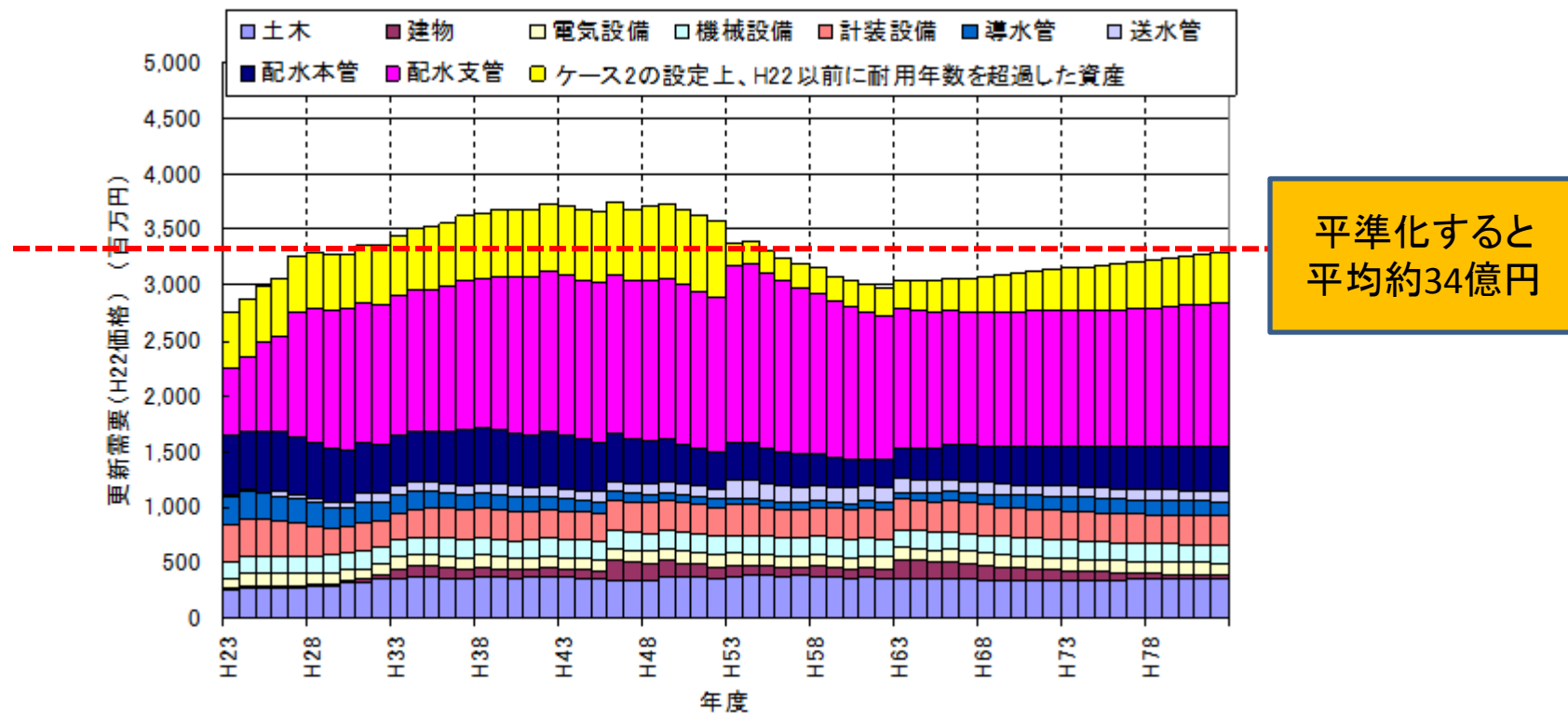
2. 更新費用の算定

- 各資産区分の取得年度及び法定耐用年数をもとに施設寿命のばらつきを考慮し、更新費用を平準化する。



平準化

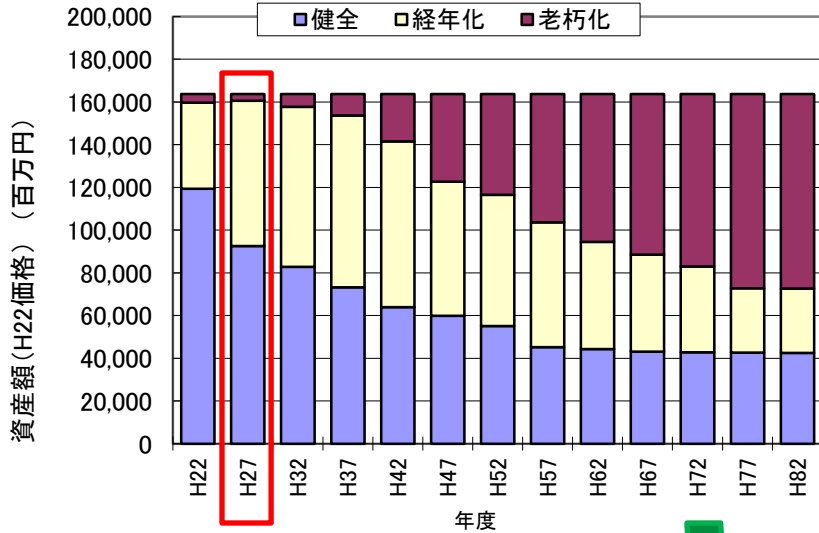
- 更新費用は、年平均約34億円となる。



3. 資産の健全度(毎年約30億円の更新)

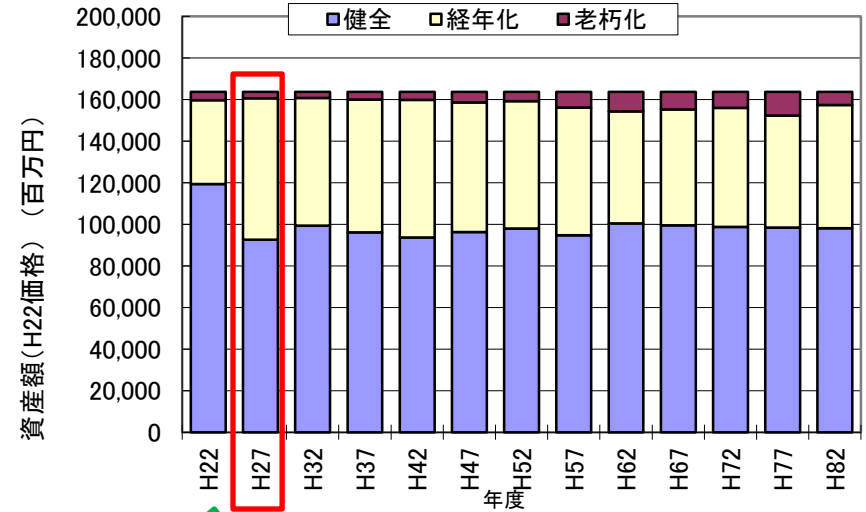
毎年約13億円の更新を行った場合

過去5年間の年間投資額



老朽化資産が加速度的に増加し、事故が多発する。

毎年約30億円の更新を行った場合



毎年約30億円更新すると、施設・管路は健全6割、経年化3.5割、老朽化0.5割となり、概ね施設の健全性が保たれる。

名称説明

健全資産	経過年数が法定耐用年数以内の資産
経年化資産	経過年数が法定耐用年数の1.5倍の資産
老朽化資産	経過年数が法定耐用年数の1.5倍を超えた資産

評価

断水・道路陥没等の二次災害等のリスク【小】



更新費用の捻出のため平成37年度に料金値上げ、市民負担【小】